

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

豊田地区は、栄区の中で南西の位置にあり、戸塚区と鎌倉市、一部港南区と隣接している。最寄り駅は戸塚駅・本郷台駅・大船駅となるが、多くの方がバスを利用している。高齢化率は令和5年9月末現在で29.46%（栄区30.79%）だが、最も低い長尾台町の20.18%から最も高い本郷台での40.79%と地区内でも差があり、課題もそれぞれ異なっている。本郷台では75歳以上の後期高齢化率も27.7%となっており、住民の約4人に1人以上が75歳以上となっている。

近年はコロナ禍を経て、高齢者の足腰の筋力低下や認知症の進行に関する相談が増えている。このため、ケアプラザだけでなく、それぞれの地域で「歩いて通うことができる集まりの場」が必要となっている。また、認知症の方やご家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域の中で見守り合える関係づくりも大切である。

一方、要介護認定者数は横浜市平均に比べ少なく、介護度も低い傾向にあり、元気な高齢者が多い地域であることが伺える。介護予防に力を入れ、住み慣れた地域で、いつまでもその人らしい生活ができるように支援する。

また、高齢者のみでなく、子育て支援においても、乳幼児がいる親の孤立防止のため、地域の中で繋がりがづくりが必要。学齢期の子どもについても、地域の中で活躍できる場を用意し、子どもたちの地元愛を育みます。障害児者においては、地域の中で見守られながらその人らしく生活できるよう、より一層の啓発と交流が必要である。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<地域福祉保健計画の推進支援> ・支え合い連絡会や6つの委員会を定期的に開催し、地区別計画の推進を行う。 ・各委員会と協働し、地域課題についての検討を行う。 ・第5期計画の策定について、連合町内会自治会や地区社協、各種委員会委員等と取り組む。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<地域ケア会議の開催> ・個別ケースについての地域ケア会議を開催し、地域全体で課題に取り組む。 ・個別ケースから把握した課題を包括レベルケア会議、協議体等に繋ぐための機会をつくる。 ・身近な場所で集える場、住民同士の支え合いの必要性を地域住民と共有し、地域における取組みを支援する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<集まる場や見守り体制づくりの支援> ・歩いて通える場所でサロンや健康体操等介護予防につながる取組みができるよう、地域活動を支援する。 ・地域にある各種集いの場において、参加者同士の見守りができるよう、啓発する。 ・支え合い連絡会や委員会、協議体等により具体的な検討を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<民生委員や専門職との情報共有> ・各地域の民生委員の方々と、専門職との情報交換を行い、必要な情報を共有する機会を図る。 ・地域団体との専門職(ケアマネジャーを中心に)との情報を共有し連携する場を図る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<子育て世代や障害児者への支援> ・子育て世代が集い、親同士がお互いの悩みや困り感を共有できる場づくりを、地域の方とともに取り組む。 ・他ケアプラザと共催で実施している障害児余暇支援事業の中で、若い世代のボランティアの協力も募り、障害への理解を広める。 ・委員会の子ども及び障害児者に関する取組みを、区や区社協と連携して支援する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和6年度豊田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	ケアプラザという公の立場を意識し、ホームページ等の資料を提示した上でサービス提供事業者を選択してもらするなど、特定の事業者や利用者への利益誘導等に陥らないよう公正中立を常に意識し、業務に努めます。	「社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の保有する個人情報の保護に関する規程及び個人情報保護に関する方針」に基づき、全職員が統一した認識とルールによって個人情報の保護にあたるよう努めます。また、職員全員を対象にした個人情報保護に関する内部研修を実施し、意識啓発を図ります。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	要支援1・2と認定された高齢者が日常生活において具体的な生活目標を持ちながら生活を送っていたるように、利用者と家族との協働作業による介護予防プランの計画作成を行います。	利用者・家族の話をしっかり傾聴し、利用者のニーズや意向に基づいたケアマネジメントを行います。また、介護支援専門員のケアマネジメントの向上を図り、また抱えた課題を組織で解決し、解決のノウハウを蓄積します。 法令を遵守し、安定した介護報酬を確保します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	保健師等1名(常勤兼務)、 管理者・主任ケアマネジャー1名(常勤兼務)、社会福祉士2名(常勤兼務)、予防プランナー3名(非常勤専任)	管理者・介護支援専門員1名(常勤専任) 介護支援専門員2名(非常勤専任)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	介護保険で「要介護」「要支援」と認定を受けた方に、日帰りで食事・入浴・機能訓練などのサービスを提供し、ご本人やご家族の日常生活を支援します。		
実施体制	【実施日数】 年間360日(休日:12/29~1/3) 【提供時間】 10:15~15:20 【定員】 31名(通所介護・第1号通所介護合計)	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 ■通所介護 食費負担 800円 (食事キャンセル料502円) ■第1号通所介護 食費負担 800円 (食事キャンセル料502円)	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤)、生活相談員3名(常勤)、 介護員15名(非常勤)、看護師(機能訓練指導員)3名(非常勤)、送迎運転員4名(非常勤)、調理員4名(業務委託)		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「豊田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	23,058,110		23,058,110		23,058,110	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	68,000	0	68,000	0	68,000	
印刷代	50,000		50,000		50,000	
自動販売機手数料	18,000		18,000		18,000	
その他			0		0	
その他	△ 2,498,598		△ 2,498,598		△ 2,498,598	
収入合計	20,627,512	0	20,627,512	0	20,627,512	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,205,000	0	13,205,000	0	13,205,000	法人本部経費は含まれていません。
本俸	11,108,000		11,108,000		11,108,000	
社会保険料	547,000		547,000		547,000	
手当計	1,538,000		1,538,000		1,538,000	
健康診断費	6,000		6,000		6,000	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000		6,000	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他			0		0	
事務費	523,000	0	523,000	0	523,000	法人本部経費は含まれていません。
旅費	9,000		9,000		9,000	
消耗品費	100,000		100,000		100,000	
会議賄い費	5,000		5,000		5,000	
印刷製本費	91,000		91,000		91,000	
通信費	271,000		271,000		271,000	
使用料及び賃借料	9,000	0	9,000	0	9,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	9,000		9,000		9,000	
その他	0		0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	5,000		5,000		5,000	
振込手数料			0		0	
リース料	33,000		33,000		33,000	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	303,000	0	303,000	0	303,000	法人本部経費は含まれていません。
運営協議会経費	0		0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	303,000		303,000		303,000	
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	220,000	0	220,000	0	220,000	
太陽光パネル保守点検	220,000		220,000		220,000	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）	0		0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0		0		0	
管理費	7,747,000	0	7,747,000	0	7,747,000	法人本部経費は含まれていません。
光熱水費	4,199,000		4,199,000		4,199,000	
清掃費	1,318,000		1,318,000		1,318,000	
機械警備費	223,000		223,000		223,000	
設備保全費	1,860,000	0	1,860,000	0	1,860,000	
空調衛生設備保守	452,000		452,000		452,000	
消防設備保守	22,000		22,000		22,000	
電気設備保守	90,000		90,000		90,000	
害虫駆除清掃保守	26,000		26,000		26,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	1,270,000		1,270,000		1,270,000	太陽光発電設備保守、自動ドア、ELV、樹木、ゴミ、文書廃棄
共益費	0		0		0	
その他	147,000		147,000		147,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	1,060,000	0	1,060,000	0	1,060,000	法人本部経費は含まれていません。
事業所税			0		0	
消費税	1,060,000		1,060,000		1,060,000	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費は含まれていません。
支出合計	23,532,000	0	23,532,000	0	23,532,000	
差引	△ 2,904,488	0	△ 2,904,488	0	△ 2,904,488	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	303,000	0	303,000	0	303,000	
自主事業 収支	△ 303,000	0	△ 303,000	0	△ 303,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	18,000	0	18,000	0	18,000	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	9,000	0	9,000	0	9,000	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	9,000	0	9,000	0	9,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「豊田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,582,944		30,582,944		30,582,944	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,901,811		5,901,811		5,901,811	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	36,000		36,000		36,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	25,000		2,035,000		2,035,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	39,034,755	0	39,034,755	0	39,034,755	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,699,000	0	26,699,000	0	26,699,000	法人本部経費は含まれていません。
本俸	16,346,000		16,346,000		16,346,000	
社会保険料			0		0	
手当計	9,713,000		9,713,000		9,713,000	
健康診断費	13,000		13,000		13,000	
勤労者福祉共済掛金	28,000		28,000		28,000	
退職給付引当金繰入額	599,000		599,000		599,000	
その他			0		0	
事務費	670,000	0	670,000	0	670,000	法人本部経費は含まれていません。
旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	0		0		0	
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	65,000		65,000		65,000	
通信費	222,000		222,000		222,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他			0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	21,000		21,000		21,000	
振込手数料			0		0	
リース料	342,000		342,000		342,000	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	1,264,000	0	1,264,000	0	1,264,000	法人本部経費は含まれていません
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	110,000		110,000		110,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	70,000		70,000		70,000	
その他			0		0	
管理費	2,173,000	0	2,173,000	0	2,173,000	法人本部経費は含まれていません
光熱水費	1,117,000		1,117,000		1,117,000	
清掃費	351,000		351,000		351,000	
機械警備費	60,000		60,000		60,000	
設備保全費	645,000	0	645,000	0	645,000	
空調衛生設備保守	121,000		121,000		121,000	
消防設備保守	8,000		8,000		8,000	
電気設備保守	24,000		24,000		24,000	
害虫駆除清掃保守	26,000		26,000		26,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	466,000		466,000		466,000	太陽光発電設備保守、自動ドア、ELV、樹木、ゴミ、文書廃棄
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていません
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費は含まれていません
支出合計	30,932,000	0	30,932,000	0	30,932,000	
差引	8,102,755	0	8,102,755	0	8,102,755	

自主事業費 収入	61,000	0	61,000	0	61,000	
自主事業費 支出	634,000	0	634,000	0	634,000	
自主事業 収支	△ 573,000	0	△ 573,000	0	△ 573,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:豊田地域ケアプラザ

2024年4月1日～2025年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	21,216		21,216	12,843		12,843	75,593		75,593			0
	その他	0	0	0	0	0	0	1,168	0	1,168	113	0	113	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0	40		40			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0	1,168		1,168	73		73			0
	収入合計(A)	0	0	0	21,216	0	21,216	14,011	0	14,011	75,706	0	75,706	0	0	0
	支出	人件費			0	6,277		6,277	10,250		10,250	50,892		50,892		
事務費				0	39		39	24		24	810		810			0
事業費				0	13		13	480		480	26,049		26,049			0
管理費				0			0			0			0			0
その他				0	12,117	0	12,117	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額				0			0			0			0			0
消費税				0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料				0	12,117		12,117			0			0			0
				0			0			0			0			0
その他				0			0			0			0			0
支出合計(B)	0	0	0	18,446	0	18,446	10,754	0	10,754	77,751	0	77,751	0	0	0	
収支 (A)-(B)	0	0	0	2,770	0	2,770	3,257	0	3,257	-2,045	0	-2,045	0	0	0	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	子育てティーサロン	平成7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	少子化や核家族化にともなう子育て環境の孤立化を解消するため、就園前の乳幼児と保護者を対象にサロン事業として、保護者同士、ボランティアとの情報交換を行う。	3:養育者及び乳幼児		子育て中の保護者同士の交流、子育てに関する相談へのアドバイスを行う。ボランティアグループ「まつぼっくりの会」が当日の進行を行い、ケアプラザが運営を行う。また、地域の保育園、他のボランティアグループの協力を得て、育児講座、手遊び、人形劇公演等を行う。		
2	障がい児余暇支援事業	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい児の余暇を支援する事業として笠間地域ケアプラザと共催。共催することで参加者や支援者の参加機会が広がり、地域の障害に対する理解と交流する機会を広めることができる。	2:障害児・者		年間4回笠間地域ケアプラザ共催で実施予定。		
3	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成22年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	介護施設等でボランティア活動を行うとポイントがたまり、換金、寄付することができるポイント制度を周知し、ボランティアを促進する。	1:高齢者		10月に実施予定。		
4	福祉教育	平成23年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	高齢者、障害者の理解を深めるとともにケアプラザについて地域へ広報する。	4:子ども・青少年	5:地域	地区内の小学校・中学校から依頼を受け実施		
5	ご近所茶話会	平成7年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	参加者の仲間づくり、生きがいづくりの支援、および参加者の安否確認をおこなう。	1:高齢者		高齢者対象のサロン事業で、健康維持のための体操、頭や手先を使ったレクリエーションなどを交互に取り入れ、楽しみを提供する。また、抹茶と和菓子を楽しみながら、おしゃべりの場を楽しむ。個人ボランティアが企画・運営にも携わっている。		

■ 事業 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3) 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)	■ 事業の性質 1 : 優先的に取り組みが求められる事業 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者 7 : その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
6	利用団体説明会	平成24年度	5: 共催 (1と3)	2: 発展させるねらい	会場利用についての説明や注意変更点等を周知する。	7: その他		同内容を年2回実施。		
7	AIAIAIの会	平成28年度	6: 共催 (2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症予防の普及啓発事業を身近な地域で参加してもらうこと、広げることを目的に町内会館で実施する。	1: 高齢者		飯島町内会館で月1回実施		
8	豊田スクエアステップ	平成28年度	4: 共催 (1と2)	2: 発展させるねらい	高齢者の転倒予防、介護予防、認知症予防の効果を推進する。	1: 高齢者		ストレッチや全身の体操をした上で専用のマットを利用して、ステップパターンを覚えて、間違わないように前に進む足踏みエクササイズを実施します。		
9	介護者のつどい	平成29年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護者のリフレッシュと介護者同士の情報交換や仲間づくり、気持ちの共有を目的とし、リフレッシュできる場の提供。	1: 高齢者		日頃の介護に関する情報交換・懇談会を実施		
10	権利擁護相談会	平成28年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	相続や遺言等について、司法書士や行政書士へ気軽に相談できる場所を提供する。	1: 高齢者	5: 地域	1年交代で行政書士、司法書士が来所し、一組30分の相談に応じる。今年度は行政書士で、秋ごろ開催予定。		
11	成年後見制度出前講座	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	成年後見制度をコンパクトに纏め紹介。栄区内の7包括でパワーポイントの分かりやすく解説したレジメを作成。小さな集まりなどにも気軽に講座を開催して制度の普及啓発をしていく。	5: 地域		地域や福祉関係事業所の依頼に応じて実施。		

